# ひきこもり・不登校当事者の家族の会

におきましても新しい支援局面を迎えております。 い生活様式が求められる中、ひきこもり支援、 コロナ第2波の影響が残り「ウィズコロナ」 家族会 の新し

家族に参加いただいております。 ~40代前後のお子さんを持つ30代から70代のご ~6家族様が参加してくださり、中止前の参加人数に 戻りつつあり、8月には新規の方も加わって、 家族会はコロナによる中止後6月より再開。 平均5 20代

ており、質問にも全員でお答えする ら経験するであろう親へ伝え聞ける貴重な機会となっ おられる為、各段階において経験した親から、これか し合い、ひきこもって1年の方から10年以上の方も 親としての気持ち、子どもとしての気持ちを共有し話 お子様の暮らしぶりから共通の部分や違うところ、

う感想もいただけました。 方々に会えて安心感をえられたとい 場面も生まれ、 同じ思いをしている

安心」と「情報」 家族会では「1人ではないという を、

について」と題し、 別例会「ひきこもりやブランクのある方への就労支援 ただける事を願っており、10月9日家族会では、 弊所支援員とひきこもり経験のあ お持ち帰りい

> る職員の講談を予定しております。 ことをお待ちしております。 この機会に多くのご家族にお会いできる ぜひ

# くらしサポートセンター守口 日曜開所のお知らせ

習先で感じたことを共有します。以上で一連のプ

ログラムは終了となります

るため、当事業参加決定後に調整していきます。

職場実習を終えて、感想会を開催し、

最後に、



「新型コロナウイルス市民生活支援総合センター」は、 7月から開設時間を拡大します!

市役所 7 階くらしサポートセンター守口内の

毎週日曜日

受付時間 午前10時~午後4時 平日の相談が難しい方は

111

特別例会「ブランクのある方への就労支援」 発行:くらしサポート センター のご案内 守口市京阪本通2丁目5-5 守口市役所 7 階 フリーダ イヤル 0800-200-8011 TEL: 06-6998-4510 FAX: 06-6998-4512

でで、 という方向けに10月期・「職場実習」コースの案内です。 の見学、 す。企業実習は実習先の企業によって時間が異な こジネスマナー研修から職場実習まで プログラムはまずは履歴書の書き方や面接の練習、次に実習先 いきなり就職は自信がない。 実習の準備をするイメージです。次に企業実習に移りま 訪問をへて、ビジネスマナーの研修を受けます。 月期・「職場実習」コースのお知らせ

準備をしてから就労に臨みたい

らしサポートセンター守口」までご連絡くださ あった仕事は何かを探していきましょう。 い。働きたいという気持ちを大切にして、自分に 参加されたいと思われた方はお気兼ねなく「く

# 住居確保給付金について

**ब** 

関しては要件緩和もございます。 求職活動を行うことなどの要件があります を主として維持していたこと。誠実かつ熱心に 定の要件により延長が可能)を支給するもので に、就職の支援とともに3か月間の家賃助成へ またコロナの影響を受けて減収、離職した方に (賃貸) 住居確保給付金」は、 離職等の日においてその属する世帯の生計 を喪失するか、 離職後2年以内、住まい 喪失のおそれのある方 詳しくは

くらしサポートセンター守口まで

# 食品のおすそ分けを 打倒フロナー してください! ~フードドライブ活動~





▲ココ壱番屋より 子ども食堂へ寄付

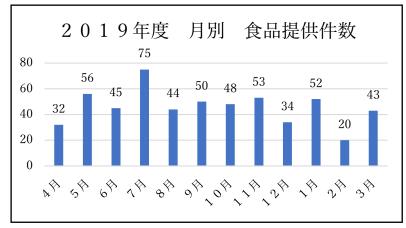
▲市民の方からお米の寄付

# くらサポの取り組み

弊所でもフードドライブ活動をしており、昨年度は1400kgの食材の寄付があり、552件を必要な方々に提供することができました。ただ、コロナの影響により、食材提供の需要に追いついていないのが現状です。

# フードドライブ活動とは・・・

食べられるけど、捨てられてしまう食材、『食品ロス』が日本には約612万トン/年あります。(平成29年度 農水省及び環境省)フードドライブは食品ロスをなくし、その食品を必要な方々へ届ける活動です。



# ご協力いただける方へ

ご寄付頂ける食材について、

- ♪ 賞味期限が1ヵ月以上あるもので賞味期限が明記されているもの
- ♪ 未開封のものでお願いします。
- ♪ アルコール飲料は受け付けておりません。

もし、食材の寄付を頂ける場合はくらしサポートセンター守口へお電話いただくか、市役所了階の弊所までお越しください。



「もったいない」を「ありがとう」に コロナショックを協力して乗り越えましょう!!